

令和4年12月2日（金）現在

買參人各位

年末切花產地情報

菊類

- 大菊

九州は大菊からスプレーギクへの転作が増えており昨年よりも減少の見込み。11月の気温が高く前進傾向にある。12月の寒波で状況は変わってくる見込み。沖縄産は全国的に予約注文数量が多く委託販売（セリ用）は入荷が少ないと思われる。

- 小菊

沖縄中心の入荷予定。台風の被害は少ないが、作付けの遅れが発生し若干の減少見込み。全国各市場からの注文が増えており、予約注文納品が最優先となる。委託出荷（セリ用）は注文対応の状況次第となる。

- スプレー菊

国産

鹿児島・沖縄がメイン産地で鹿児島県産が台風の影響があり昨年に比べると減少の見込み。輸入品の予約注文単価値上げの為、全国各市場から国産品の予約注文が増加しており、委託出荷（セリ用）は注文対応の状況次第となる。

輸入

作付け量は例年並みで、エア便や船便の遅延が無ければ例年並みに順調に入荷する見込み。予約注文単価は円安、経費高騰により各商社の値上げが続いている。

洋花球根類

- 球根類

オリエンタル・鉄砲ユリ等生育順調、入荷例年並み。

チューリップ、アイリス等生育順調、入荷例年並み。

水仙は前進気味、産地の切り替わりの状況次第。

- カーネ類

国産品は12月までの気温が高く、生育順調で丈も例年より長く、入荷例年並み。

輸入品は円安の為予約注文単価の値上げ15~20円アップ。

草花類

ハボタン生育順調でこのまま気温が下がれば色戻りなく入荷例年並み。経費高騰の為、予約注文単価の値上げあり。委託出荷（セリ用）は例年の単価では入荷減の可能性あり。

スターチス生育順調、和歌山品質よく上位等級が多く、下位等級が少ない見込み入荷例年並み。

トルコキキョウ、スイートピー生育順調、入荷例年並み。

ストック、キンギョソウ、カスミソウ等は前進開花傾向がみられ、19日（月）以降単価の動向に注意が必要。

枝物類

- 梅・南天等広島県産中心で例年並みの入荷予定。
- サカキ・シキビ
シキビは例年並みの入荷予定
国産サカキは出荷者の高齢化が進み、予約注文対応が厳しい状況。

松類

老松 県内中心で出荷者の高齢化が進み入荷減の見込み。

大王松 県内中心で入荷例年並み。

根引き松・特殊松 関東地方中心、生育順調で出荷件数が増え入荷増。

若松 丹波産・愛媛産共に生育順調であるが、種が無かった年で生産量が少なく入荷減の見込み。

関東産は徒長気味で門松用とカラゲが主体の状況。出荷者が増えたが入荷減の見込み。

千両 関東産全般に空梅雨とその後の長雨により実付が少ない出荷者があり入荷減の見込み。

高知県は1軒生産を辞め出荷無し、大方産は生育不良に為、実付が悪く入荷減の見込み。

糸島産は生育順調で実付も良く例年並みの入荷予定。

近年生産者の高齢化による全国的な生産減が続いていたが、ここ最近の円安・原油高によりすべての経費が上がっており一層生産減に拍車がかかっています。この状況下で全国各市場において商品確保のため予約注文率が上昇しています。各産地も予約注文を優先的に出荷していくため委託出荷（セリ用）が物日は特に減少しています。買受人の皆様へご案内として確実に必要な商品について事前の予約注文をして頂くよう切にお願いいたします。この年末においても精一杯の集荷努力をしていく所存です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社花満 切花部
責任者 竹原 井上